

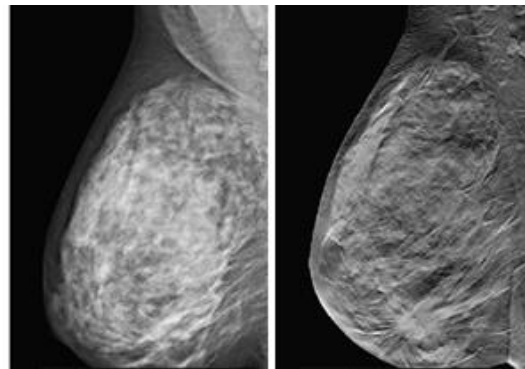
「3D乳房撮影（マンモグラフィー + トモシンセシス撮影）」

のご案内

『トモシンセシス』とは、3D画像を得ることが可能となった撮影技術のことを指す造語を言います。この撮影技術を例えると、おにぎりの中身を調べるために包丁で細かくスライスすることを想像してください。細かくスライスされた断面の写真を重ねて見ていくことで、おにぎりの中身が立体的に写し出されていきます。このおにぎりの中身が『がん（腫瘍）』であり、それを見つける撮影方法になります。

日本人女性に多いとされる「高濃度乳房（乳腺）」の方は、通常のマンモグラフィー撮影では病変が乳腺に隠れてしまい、見落とされてしまう可能性が多いとされていますが、トモシンセシスとの併用によりわずかな病変も確認することが可能となります。

検査時間、放射線の被ばく線量も従来のマンモグラフィーと大きく変わらず、より多くの情報を得ることが可能となりますので、この機会にぜひご利用ください。



通常のマンモグラフィー トモシンセシス

検査条件：当院人間ドック（1日コース、1泊2日コース）を受診される方で、乳房撮影（マンモグラフィー1方向及び2方向）と併せてトモシンセシス撮影を希望される方が対象となります。

（トモシンセシスだけの実施はできません。）

検査料金：①3D乳房撮影（マンモグラフィー1方向 + トモシンセシス）
7,000円（消費税込）

②3D乳房撮影（マンモグラフィー2方向 + トモシンセシス）
8,550円（消費税込）

<補足>

乳がんは女性のがんにおいて増加傾向にあり、罹患率1位、死亡率5位となっている恐ろしい病です。早期の発見、早期の治療が求められています。特に若年者の罹患については治療が遅れると全身への転移が早く、今後の治療を困難にする可能性があります。少しでも不安を感じた際にはすぐに診察や検査を受けられることをお勧めいたします。

当院には【乳癌学会乳腺専門医】が常勤しておりますので、検査の結果『要精検』となった際には乳腺外科をご利用ください。（予約をお取りしての受診が可能です。）